

東京湾における漁業生産の推移分布図(3)



横浜市沖				
放流場所	放流機関			
放流機関	公的機関A	民間財団A	民間財団B	民間機関B
カサゴ		20,000	30,000	
マダイ		50,000		3,000
ヒラメ	10,000		60,000	
マコガレイ		103,000	15,000	
ホシガレイ	11,000			
クロダイ			20,000	9,000
クルマエビ			60,000	

羽田沖			
放流場所	放流機関		
放流機関	日本釣振興会	東京都遊漁船業協同組合	東京都内湾漁業環境整備振興協会
カサゴ	20,000	20,000	20,000
クロソイ		11,000	
アナゴ			200kg
アサリ			17,000kg

注) アサリは羽田及び三枚洲へ放流。

放流場所	東京湾(千葉県側)全域	
放流機関	千葉県	漁協(東京湾関係全体)
マダイ		405,700
ヒラメ		154,000
マコガレイ	552,000	
クロダイ	475,000	
クルマエビ		6,110,000
アサリ(県補助分)		370t
アワビ		158,188
サザエ		6.5t

注) アサリは県補助分以外にも放流有り。

横須賀東部沖					
放流場所	放流機関				
放流機関	公的機関A	民間財団A	民間財団C	民間機関A	漁協A
カサゴ		10,000			531,000
メバル			60,000	5,000	
マダイ		130,000			
ヒラメ		10,000			
マコガレイ		100,000			
ホシガレイ	8,000				
クロアワビ			1,000		

三浦市東部沖			
放流場所	放流機関		
放流機関	民間財団A	民間機関A	漁協B
カサゴ	10,000	5,000	
マダイ	200,000		8,000
ヒラメ	5,000		
マダカアワビ			8,000
メガイアワビ			11,000
トコブシ			3,000
サザエ			14,000

- 共同漁業権区域**
一定の水面を共同に利用して営む漁業権区域
(主な対象生物: 貝類 [アサリ, アワビ, サザエ] 等)
- 区画漁業権区域**
一定の区画にて石・木等を敷設して営む養殖業区域
(主な対象生物: 魚類、海藻類 [ノリ] 等)
- 定置網漁業権区域**
漁具を定置して営む漁業
(主な対象生物: 魚類)



放流実績値は平成16年度
放流量単位: kg・t表示以外は尾数・個数

漁業権設定・魚類等放流状況

漁業権: 千葉県水産局水産課漁業調整室ホームページ資料、神奈川県農政部水産課 神奈川県水産地図 (平成元年) より作成
放流量: 日本釣振興会、東京都遊漁船業協同組合、東京都内湾漁業環境整備振興協会、神奈川県水産課、千葉県水産課 ヒアリング結果より作成

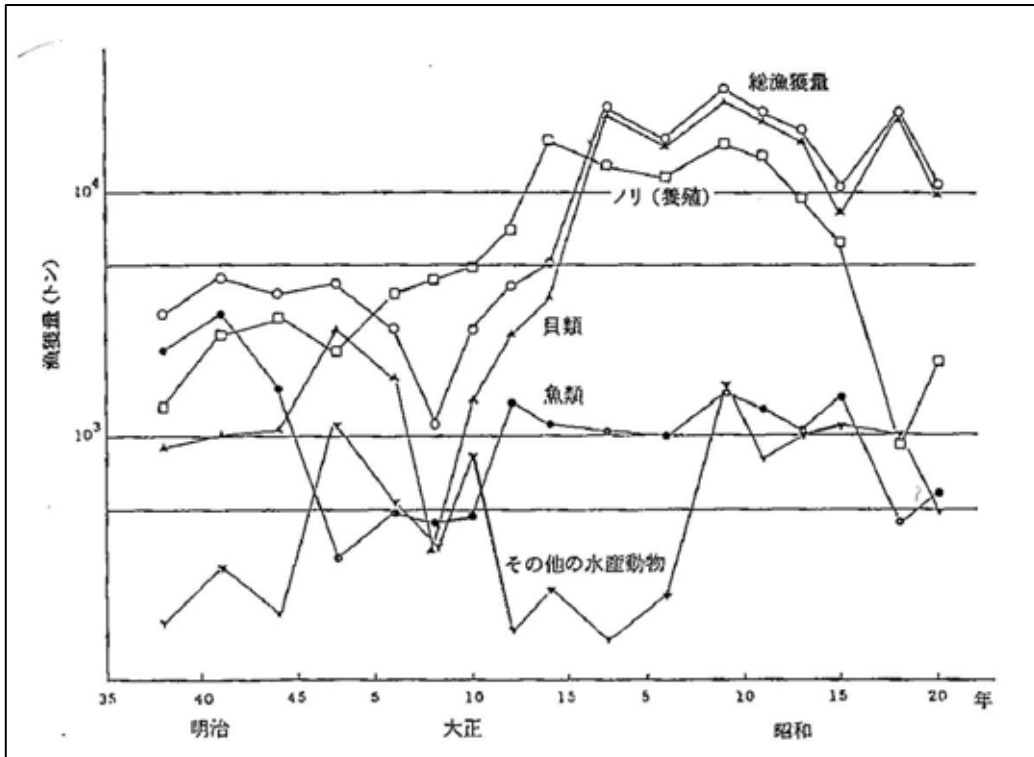


図1 漁獲量の変化

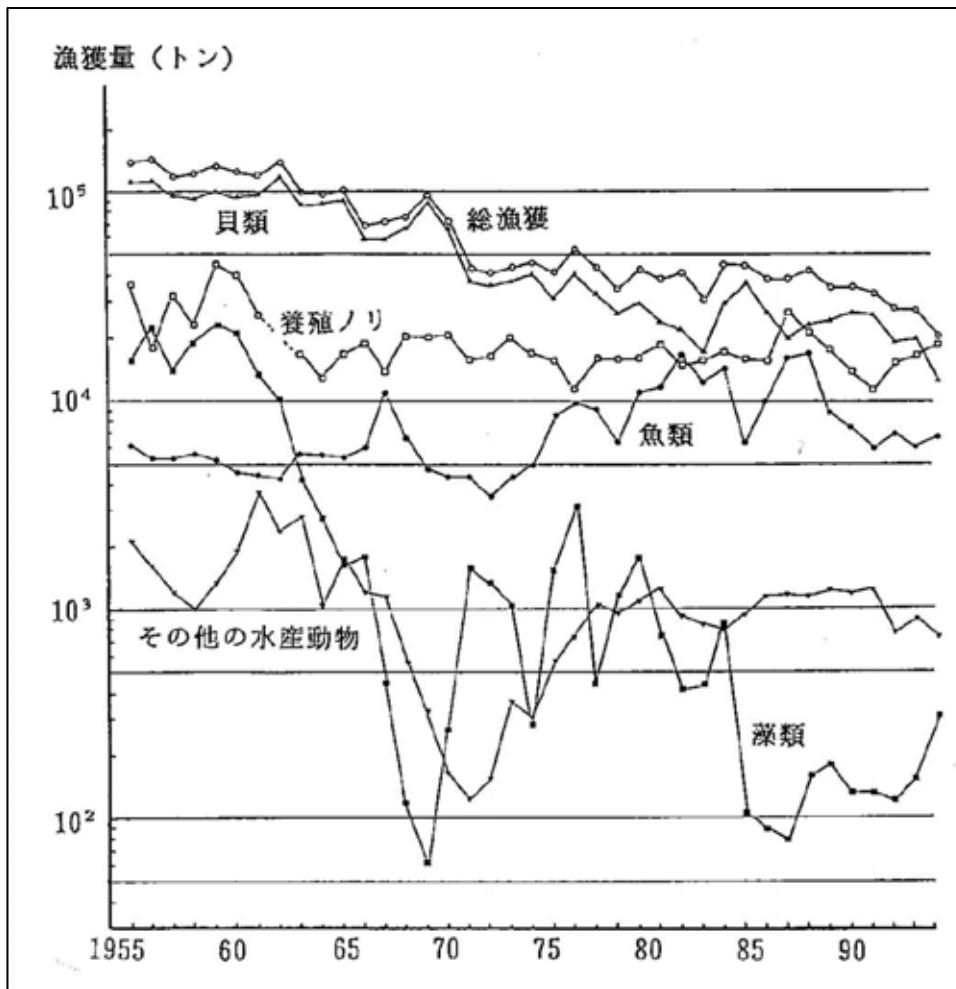


図2 漁獲量の変化

東京湾における漁業の変遷(1)

出典：沼田眞・風呂田利夫編(1997)東京湾の生物誌(第五章水産生物(清水誠))より

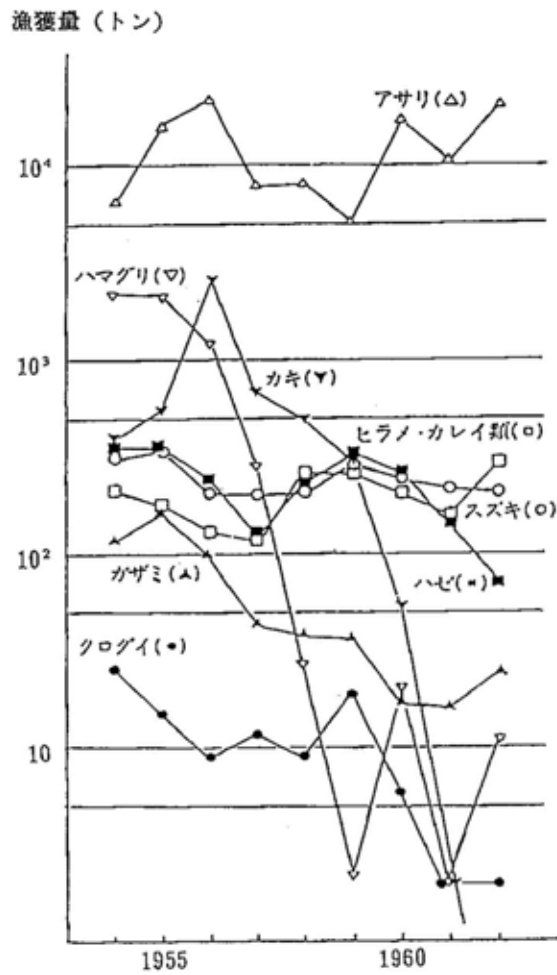


図3 内湾主要種の1950年代後半の漁獲量

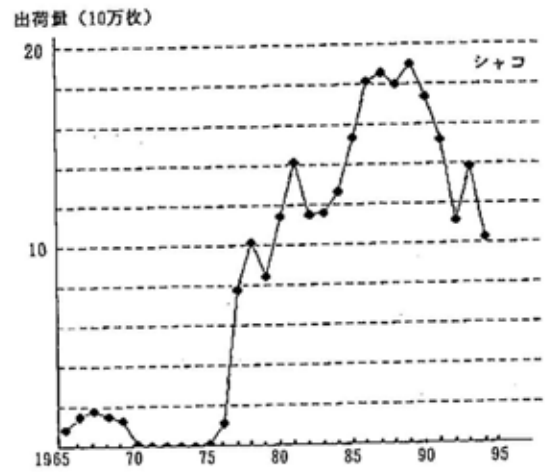
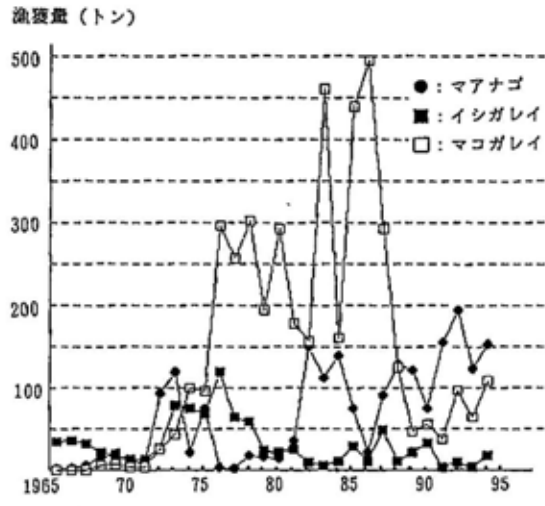


図4 横浜市漁協柴支所の漁獲量

図3 種別漁獲量の変化

東京湾における漁業の変遷 ((2))

出典：沼田眞・風呂田利夫編 (1997) 東京湾の生物誌 (第五章水産生物 (清水誠)) より